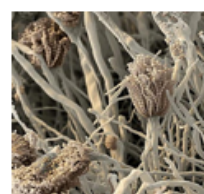


ABPA

アスペルギルス症

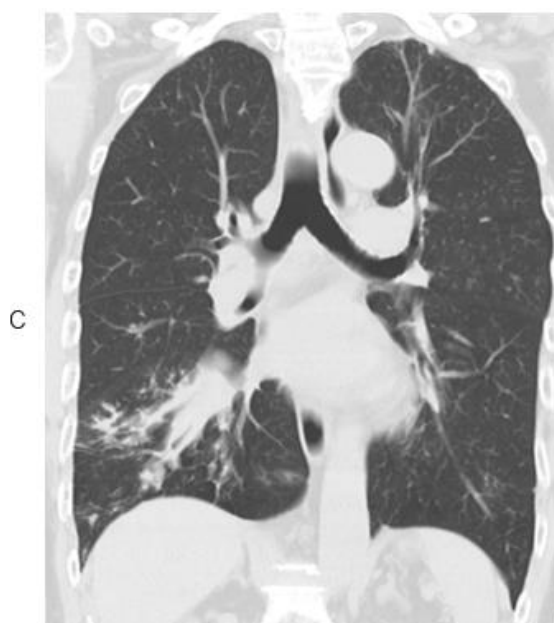
アレルギー性気管支肺真菌(Aspergillosis)症
Allergic bronchopulmonary aspergillosis (ABPA)



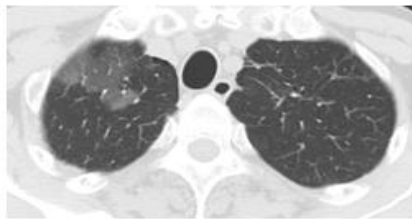
慢性アスペルギルス症

浸潤性アスペルギルス症

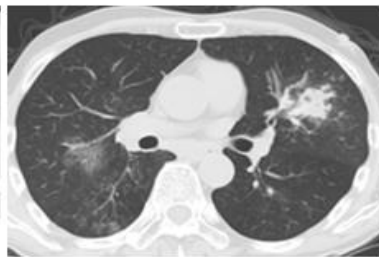
60代 男性



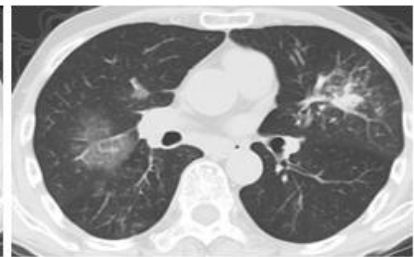
右下葉気管支に沿って浸潤影がみられます(A-C)。
下葉気管支内に高吸収の粘液栓がみられます(B)。



A



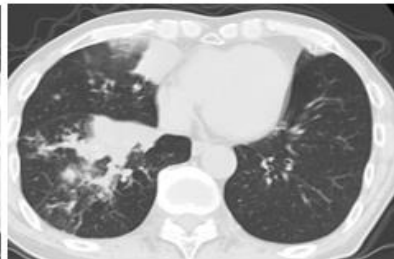
B



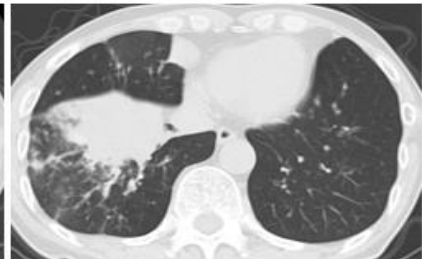
C



D



E



F

12日後、両側上葉と右下葉にスリガラスと浸潤影が気管支に沿って広がっています。



A



B



C

2日後、右中葉、下葉、左舌区に気管支に沿って浸潤影が広がっています。



A



B



C

縦隔レベルで浸潤影を貫く気管支内腔に高吸収粘液栓がみられます。

アレルギー性気管支 肺真菌(Aspergillosis)症

<主訴>

咳

<現病歴>

2週間前から咳が続く。眠れない

近医で副鼻腔炎と言われたが貧血ありと指摘された。

<既往歴> 喀血、真菌感染症 近医 10年以上前

肺気胸 5年前

<生活歴>

5人暮らし 妻、母、子供2人

職業：会社員 健診は次回12月

喫煙：なし 飲酒：ビール350ml アレルギー：なし

<血液検査>

WBC 13910 好酸球30.3% (4214) 非特異的 IgE 668 IU/mL

日本の「アレルギー性気管支肺真菌症」研究班によって診断基準が作成され、下記の**10項目中6項目**以上を満たせばABPM

- ① 喘息の既往あるいは喘息様症状あり
- ② 末梢血好酸球数（ピーク時） $\geq 500/\mu\text{L}$
- ③ 血清総IgE値（ピーク時） $\geq 417 \text{ IU/mL}$
- ④ 糸状菌に対する即時型皮膚反応あるいは特異的IgE陽性
- ⑤ 糸状菌に対する沈降抗体あるいは特異的IgG陽性
- ⑥ 喀痰・気管支洗浄液で糸状菌培養陽性
- ⑦ 粘液栓内の糸状菌染色陽性
- ⑧ CTで中枢性気管支拡張
- ⑨ 粘液栓喀出の既往あるいはCT・気管支鏡で中枢気管支内粘液栓
- ⑩ CTで粘液栓の濃度上昇（high attenuation mucus: HAM）

アレルギー性気管支肺真菌 (Aspergillosis)症 Allergic bronchopulmonary aspergillosis (ABPA)

- ・ 真菌のアスペルギルスに対する過剰な免疫反応
- ・ 喘息の患者に生じる(欧米ではCystic fibrosisでも生じる)
- ・ アスペルギルスの孢子、土壌にいつでもどこでも存在
- ・ 健康人の喀痰に存在

アレルギー性気管支肺真菌 (Aspergillosis)症 Allergic bronchopulmonary aspergillosis (ABPA)

- ・ 病的メカニズム
真菌(アスペルギルス)に対する免疫反応が気管支、肺組織に障害を与え、
気管支の拡張と瘢痕化を来す疾患
- ・ ほぼすべての患者：喘息の既往
- ・ 症状と臨床所見
喘鳴、咳 息切れ

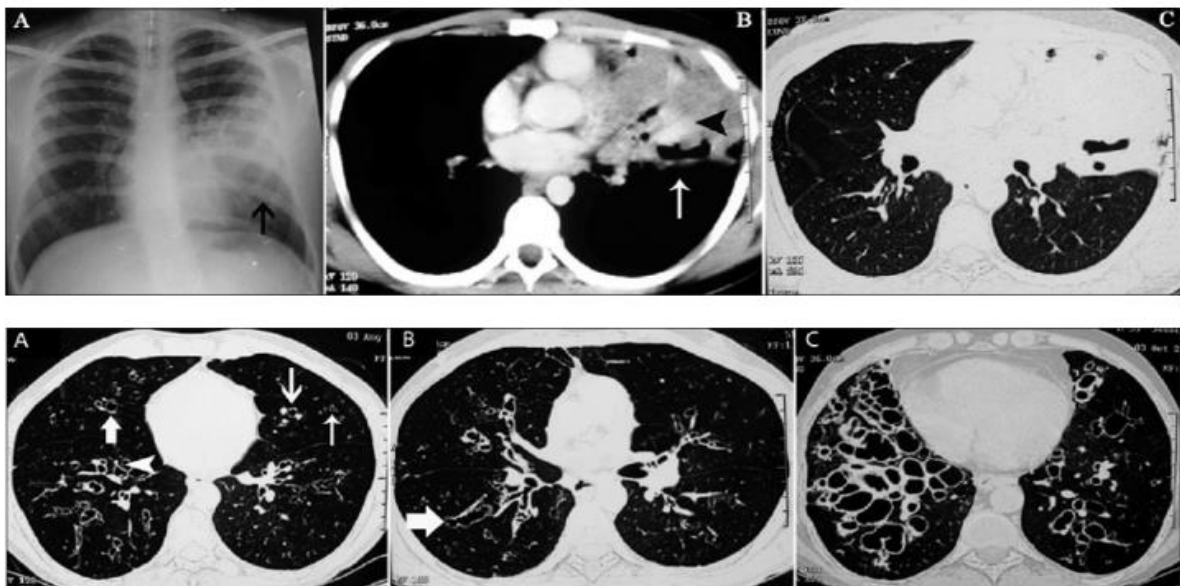
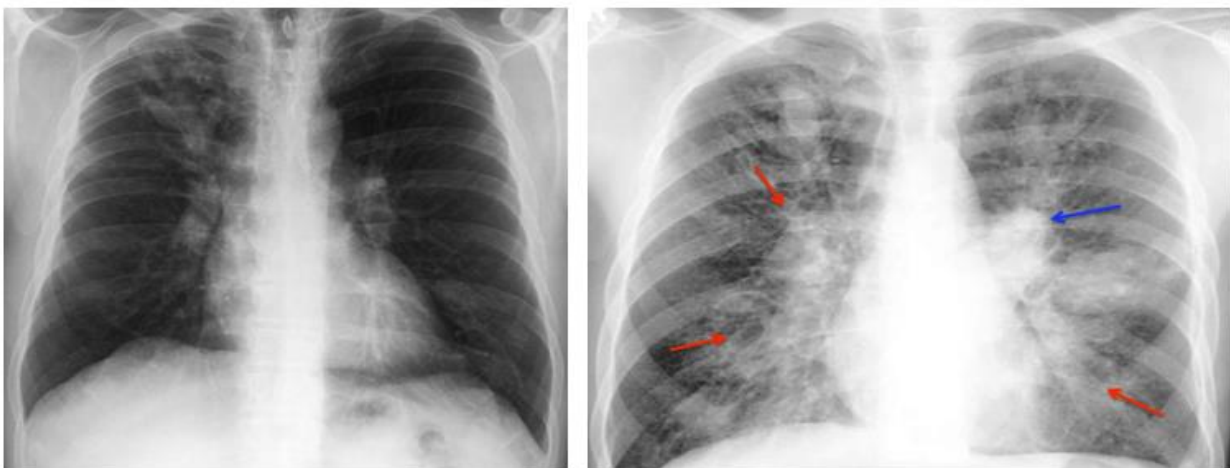
アレルギー性気管支肺真菌 (Aspergillosis)症 Allergic bronchopulmonary aspergillosis (ABPA)

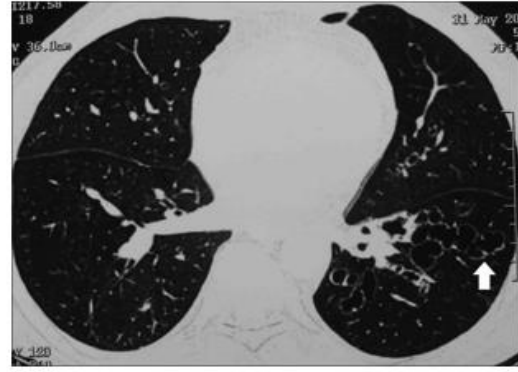
- ・ 中等度以上
気管支の拡張と気管支内腔に粘液栓
- ・ 軽度
喘息患者で熱、胸痛が生じ、抗生物質無効の際にこの疾患を疑う
- ・ 治療
ステロイド
抗真菌剤

Pathogenesis of ABPA

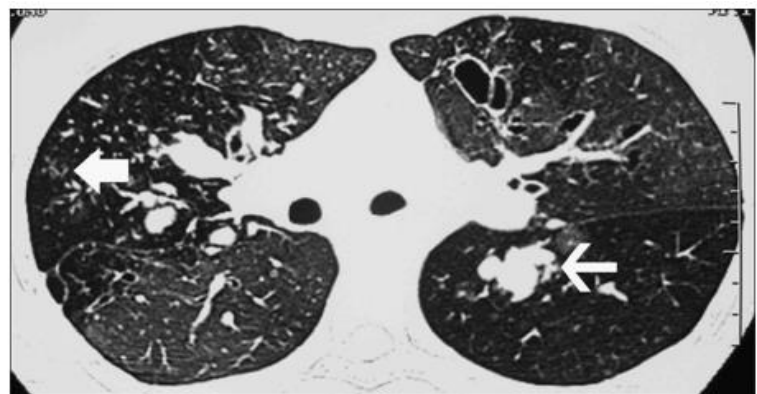
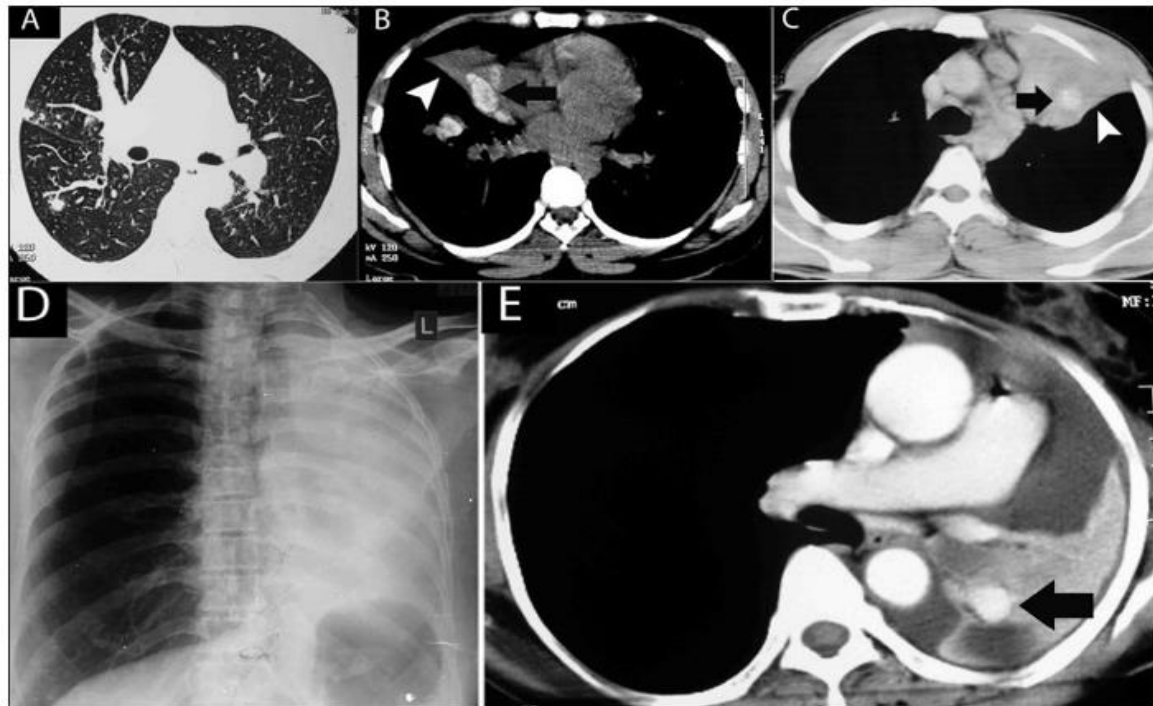
- Exposure to large concentrations of spores of *A. Fumigatus* may cause ABPA ⁽⁴⁾
- Spores colonize the airway , proliferate , and result in chronic antigenic stimulation of the airway , and tissue injury.

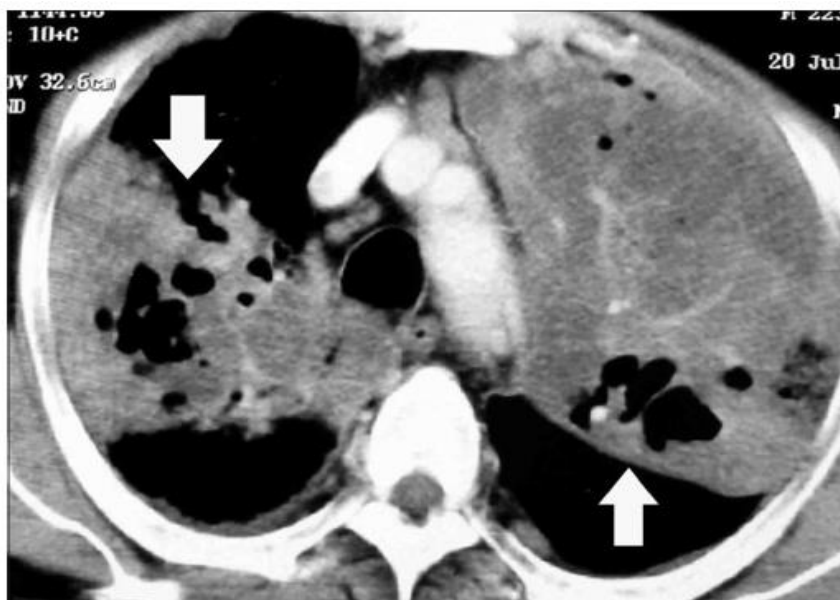
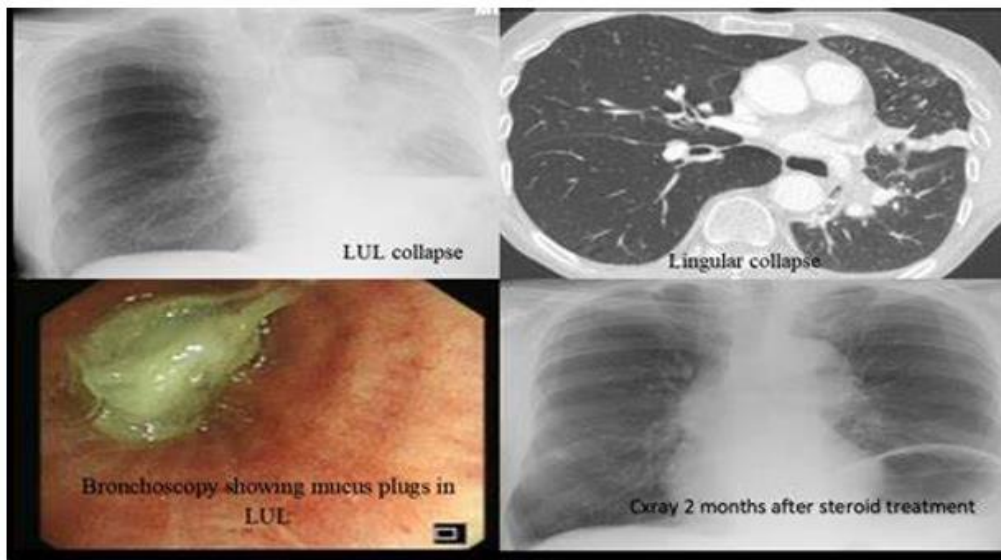
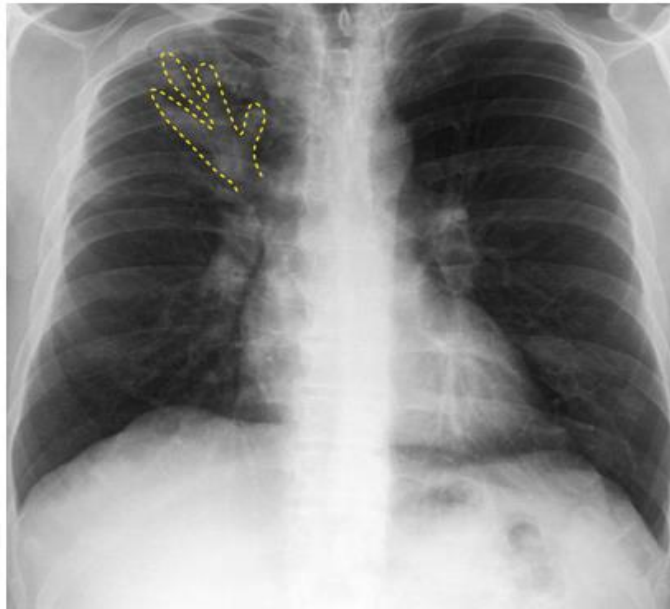
(4)-Hinson KFW, Moon AJ, Plummer NS. Broncho-pulmonary aspergillosis; a review and a report of eight new cases. Thorax 1952; 7:317-333





中枢気管支の拡張～末梢の気管支拡張



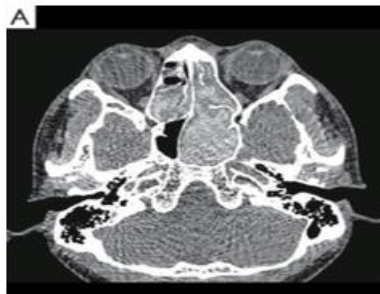




A, C

Allergic fungal sinusitis (AFS)

真菌性副鼻腔炎：

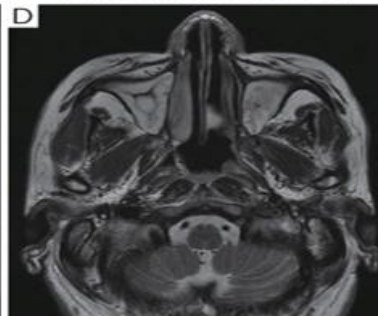
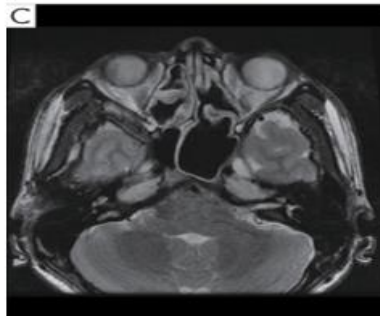


B, D

eosinophilic mucin rhinosinusitis (EMRS)

好酸球性副鼻腔炎：

T2WIで低信号



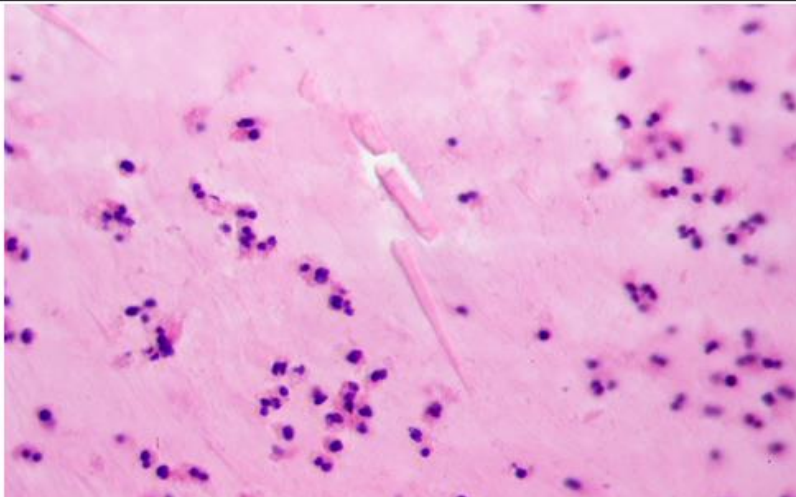
T2WIで高信号

Case 242

顕微鏡写真 での所見：シャルコーライデン結晶

Charcot Leyden crystals are pink/red refractive, and form long needle-like structures

：好酸球の分泌物或いは壊死物質の結晶、周囲に浮腫性変化



アレルギー性真菌性副鼻腔炎：真菌塊を示す

